

新基地建設反対名護共同センターニュース

「オール沖縄」の勝利で新基地よりコロナ対策を！ デニー知事支える与党過半数で「建白書」実現へ

沖縄県議会選挙が29日告示され、6月7日の投票日に向けて9日間の選挙戦が始まりました。玉城デニー知事支える県政与党が多数を維持できるかどうか最大の焦点です。県政与党が圧勝すれば権力を私物化し、支持率が20%台に落ち込んだ安倍政権への痛打となります。また、未曾有のコロナ禍の中で、不要不急・完成の見込みもない2兆5500億円もの辺野古新基地計画を断念させ、コロナ対策に予算を回させ、県民の命とくらしを守ることができるとも争点です。

新人のしまぶく候補が出発式

定数5を6人で争う沖縄市選挙区では、日本共産党のしまぶく恵佑候補(33歳)がコザ十字路で出発式を行いました。赤嶺政賢衆院議員、嘉陽宗儀県議などが激励の挨拶。しまぶく候補は「嘉陽県議の実績を引き継ぎ県民のくらしを守ります。基地のない平和な沖縄をめざし、デニー知事を支えぬきます」と決意を表明しました。



コザ十字路の出発式。右から赤嶺衆院議員、しまぶく候補、嘉陽県議、新垣勉弁護士。

「朕は国家なり」の安倍政権に痛打を！

コロナ禍の業者や農民支援策を

吉田候補が民商役員を訪問

名護民商の仲本興真会長らは28日、吉田勝広県議予定候補(国頭郡区=写真)とともに今帰仁支部などの役員宅訪問活動を行いました。

マンゴーやアグー生産者の要望聞く

訪問先では、「選挙ではだれに入れたらよいか迷っていた。来てくれてありがとう」と大歓迎されました。地元特産品のマンゴーやアグーの生産農家からコロナ禍での深刻な経営実態が訴えられ吉田氏は「県や国の支援策を急がせたい」と話しました。



工事は中断中 運搬船は羽地内海で待機

4月17日から5月29日まで辺野古でも安和、塩川でも工事は中断中です。キャンプ・シュワブも大浦湾の現場も閑古鳥が鳴いています。ドローンプロジェクトからの情報によると塩川港などから土砂を運ぶ運搬船は5月23日現在で名護市羽地の内海で待機していました(写真)。



抗議活動の準備を

「工事再開は県議選が終了後ではないか」との観測もありますが、不明です。いつ工事再開されても、再び抗議活動を行えるよう準備を整えておきましょう

「電話で訴え 盛り上ってます」本土からのメッセージから

本土の支援者からの連帯メッセージを紹介します。(敬称略)

●本土から電話で県議選挙を訴えています。対話するとコロナや安倍政権のひどさで盛り上がり、ものすごい反応です。地元でキャンプも集まっています。(滋賀県 高田恵子)

●コロナの感染に注意を払いながらの県議選にはご苦労が多いと思います。保身ばかりの無責任政権に大きな打撃を与え、新基地建設中止へ！(大阪・伊賀野教子)

●検察庁法を撤回に追い込んだ国民の力を次は「辺野古新基地NO!」と安倍政権を追い込みたいですね。大事な県議選の「必勝」を心より祈っております。(奈良県・湯沢和子)

●さっそくDVDを送っていただきありがとうございます。地域で活用していこうと思っております。工事がこのままストップすることを願っております。(京都府・石田隆子)

●DVDを見る会を地元でしたいと思っております。辺野古へ行って闘えず悔しい思いです。(山形県・高桑順一)

●コロナのため学習会は中止にされ、沖縄のことが伝えにくくなっています。とにかく沖縄のことは伝えねばと思いつづけています。いつでも(講師活動が)できるように資料を整えています。あと4カ月で90歳です。元氣です。(茨城県・太田昭臣)

●玉城知事を支える「オール沖縄」の安定過半数を勝ちとり、憲法が沖縄を含む日本中に届く社会へ道を開きましょう。沖縄に応援に行けないでワジワジしています。(大阪安保・守山禎三)